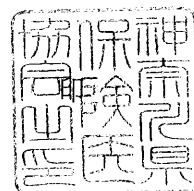


2025年2月21日

公益社団法人神奈川県病院協会
会長 吉田 勝明先生

後援名義使用許可申請書

申請団体名 神奈川県保険医協会
住 所 横浜市神奈川区鶴屋町
2-23-2 TS プラザビル 2F
代表者氏名 理事長 田辺由紀夫
電話番号 045-313-2111



下記事業の開催にあたり、名義の使用許可を得たいので申請します。

申請内容	後援
主催、及びその他の共 催・後援・協賛団体	主催 神奈川県保険医協会 ※後援団体は現在申請中（前回実績は別紙参照）
事業の名称	第33回在宅医療・介護セミナー
開催目的	2025年を迎えた今、地域包括ケアシステムが実際に出来上がっているのか、横浜市の現状を訪問診療医・訪問看護師・訪問介護・施設介護の立場から報告し、検証する。また課題を討論し、85歳以上の人口が急増する2040年に向けての提言をまとめる。
開催日（期間）	2025年5月24日（土）午後3時～午後5時
開催場所	現地・WEBのハイブリッド開催 [現地]神奈川県保険医協会会議室（横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TS プラザビル 2F）／ [Web]zoom ウェビナーによるライブ配信
参加対象	医師・歯科医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士・精神保健福祉士などの医療従事者や、介護支援専門員・介護福祉士などの介護従事者の方
定員	現地 50名 ／ WEB 1,000名
参加者負担金等	無料

※添付資料…事業概要、規約・役員名簿、収支予算書、前回後援団体一覧



第 33 回在宅医療・介護セミナー 事業概要(行事計画書)

【日程等】

日 時	2025 年 5 月 24 日(土)15:00～17:00
場 所	現地・web のハイブリッド開催(zoom、要事前登録)
参加対象	医師・歯科医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士・精神保健福祉士などの医療従事者や、介護支援専門員・介護福祉士などの介護従事者
定 員	現地 50 名、WEB 1,000 名
参加費	無料
主 催	神奈川県保険医協会

【メインテーマ】

2025 年地域包括ケアシステムを検証する～2040 年に向けて～

【開催目的】

2040 年に向かって日本は、労働生産年齢層の減少と高齢人口の増加が一層進む。経済構造のパラダイムシフトが生じない限り、前者は、税収の減少を生じ、後者は社会保障費の増加を生ずる。この流れを見越して、自助と互助を主体とした地域包括ケアシステムが提唱され、団塊の世代の全てが後期高齢者になる 2025 年が目標とされてきた。今回のセミナーでは、住み慣れた地域で高齢者が安心して過ごすことが出来る地域包括ケアシステムが、実際に出来上がっているのか、横浜市の現状を訪問診療医・訪問看護師・訪問介護・施設介護の立場から報告し、検証する。

【演者・構成】 *タイトルは変更となる可能性があります。

◎開会挨拶

岡田 孝弘氏 神奈川県保険医協会地域医療対策部部長、オカダ外科医院院長

◎座長挨拶・イントロダクション

鈴木 悦朗氏 神奈川県保険医協会副理事長、(医)日横クリニック院長

◎パネルディスカッション

話題提供 1	訪問診療医	赤羽 重樹氏	西神奈川ヘルスケアクリニック院長
話題提供 2	訪問看護師	栗原 美穂子氏	よりそい看護ケアセンター代表取締役
話題提供 3	訪問看護	藤原 恵氏	医療法人五星会 YMG 訪問介護ステーション新横浜 管理者
話題提供 4	施設看護	佐久間 篤氏	社会福祉法人藤嶺会 特別養護老人ホーム弥生苑 副施設長

※上記 4 名以外に歯科医師の岩崎克夫氏(平塚秦野訪問歯科・口腔外科)も参加。

◎閉会挨拶

鈴木 悦朗氏 神奈川県保険医協会副理事長、(医)日横クリニック院長